

年明け早々からトップギアに（平成 31 年 1 月 7 日更新）

まだ松の内だというのに、30期生は、明後日の実習報告会に向けた準備に入っています。本日は2週間の冬休みの間に、各人がじっくりと考えてきた報告書のパートをメンバーと2人のインストラクターで読み合わせをし、すり合わせと修正をしています。

すり合わせは、一言一句丁寧に読み進め、時にはインストラクターを含めた議論を挟みながら、報告書の内容を深めていく作業です。

休みの前に共有した問題の原因が、それぞれ休みの間に執筆した内容に反映されているのか、全体を通して論理的に繋がり整合性があるのかを重点的にチェックし、完成に近づけていきます。

これまで3ヶ月間の演習・実習で論理思考能力や分析能力を培ってきました。このすり合わせは、各人が単独でこうした能力を使いこなせるようになってきているかどうかを試される場面でもあります。このように実習を重ねるごとに、一つ一つ高くなっていくハードルを乗り越えて行くのです。

